The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	募集　大阪大学大型計算機センターニュース　第111号（Vol.28　No.4）
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1999, 111, p. 75-79
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66322
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

募集

平成11年度・定額制試行のモニターを募集します！

HOT NEWS！

演算サーバ定額制

☆申請額５０万円で使い放題、２０組募集

スーパーコンピュータ定額制

☆申請額５０万円で最高２倍（１００万円）使用可能（*）、２０組募集

☆申請額１００万円で最高４倍（４００万円）使用可能（*）、１０組募集

☆申請額２００万円で最高６倍（１２００万円）使用可能（*）、５組募集

（＊）１組単位として計算機使用合計額が計算されますので、その計算機使用限度額を超えれば、使用停止となります。
例）スーパーコンピュータ定額制で、50万円の場合は１００万円が計算機使用限度額となります。

●利用期限

平成１１年 ４月から平成１２年 ３月末日（平成１１年度運用最終日まで）

●問合せ先

① 定額制の試行運用並びに計算機利用負担金に関する問い合せは、
業務掛（電話 06-6879-8811、FAX 06-6879-8814、E-mail gyoumu@center.osaka-u.ac.jp） です。

② 申込方法及び申し込み先は、
共同利用掛（電話 06-6879-8808、FAX 06-6879-8814、 E-mail kyoudou@center.osaka-u.ac.jp）です。

平成11年度定額制試行モニターを募集します！

国立学校校費、研究所校費、産学連携等研究費、

文部省科学研究費補助金を問わず申し込み可能！

☆演算サーバ定額制

- 申請額50万円で使い放題、20組募集
- 1申請ファイル容量5GBまで使用可能（平成10年度は2GB）
- 演算サーバ以外に、画像処理サーバ Onyx2、画像処理ワークステーション Visualize C200、画像処理サブシステム Indigo2、TWO250、ワークステーション AlphaStation が利用可能（平成10年度は画像処理ワークステーション Visualize C200のみ）
- 平成10年度定額制をご利用いただいた11組中、3組が計算機利用負担金換算にして680万円、650万円、630万円分のご利用をいただきました。また、その他に100万円分を超えた組が3組ありました。（いずれも平成11年2月1日現在）
- 平成10年度定額制利用者のEXEMPLAR利用CPU時間では、一つの利用者番号で16,000時間、10,000時間をお使いいただいた方がおられます。（いずれも平成11年2月1日現在）

☆スーパーコンピュータ定額制

- 申請額50万円で最高2倍100万円まで使用可能、20組募集
- 申請額100万円で最高4倍400万円まで使用可能、10組募集
- 申請額200万円で最高6倍1200万円まで使用可能、5組募集
- 1申請ファイル容量5GBまで使用可能

1　目的

計算機の利用形態の変更や負担金の低価格かに伴い、これまでの従量制課金ではなく、利用額に関係なく一定額を負担していただく、定額制の導入を希望する声があがっています。

- いくらぐらいの負担金設定でどれくらいの利用が見込めるか。
- どのような運用体制が必要か。

これらのことを判断するための基礎データの収集、並びに必要な運用体制や問題点を明らかにするために定額制を試行いたします。これは、ある一定の制限のもとで、利用者にご協力いただき、定額制に必要な運用体制や問題点を明らかにするためのものです。センターと一緒に1年間試行に協力していただける方々を募集いたします。

2　期間

平成11年4月～平成12年3月末日（平成11年度運用最終日まで）

3　定額制の種類

（1）演算サーバの定額制

① 演算サーバ Exemplar、画像処理サーバ Onyx2、画像処理ワークステーション Visualize C200、画像処理サブシステム Indigo2、TWO250、ワークステーション AlphaStation が利用できます。(http://www.center.osaka-u.ac.jp/j/tebiki/1-1.htm)

② 申請額 50 万円で上記計算機が使い放題。募集組数は 20 組。1 組 10 名の方が登録できます。

（2）スーパーコンピュータの定額制

① スーパーコンピュータ SX-4、画像処理サーバ Onyx2、画像処理ワークステーション Visualize C200、画像処理サブシステム Indigo2、TWO250、フロントエンドコンピュータ UP4800、ワークステーション AlphaStation が利用できます。(http://www.center.osaka-u.ac.jp/j/tebiki/1-1.htm)

② 申請額により利用できる上限額が異なる3つのコースがあります。

(a)　**50 万円コース：**申請額 50 万円で上記①の計算機群を最高 2 倍の 100 万円（上限額）分まで利用できます。募集組数は 20 組。1 組 10 名の方が登録できます。

(b)　**100 万円コース：**申請額 100 万円で上記①の計算機群を最高 4 倍の 400 万円（上限額）分まで利用できます。募集組数は 10 組。1 組 15 名の方が登録できます。

(c)　**200 万円コース：**申請額 200 万円で上記①の計算機群を最高 6 倍の 1,200 万円（上限額）分まで利用できます。募集組数は 5 組。1 組 20 名の方が登録できます。

4　運用・その他

① 利用できる経費は次の通りです。
国立学校校費、研究所校費、大学附属病院校費、産学連携等研究費、文部省科学研究費補助金、委任経理金、公・私立学校経費、他省庁経費

② 計算機利用負担金の請求は、申請承認の翌月に行います。

③ 申請額の増額変更はできません。

④ お支払いいただいた計算機利用負担金は、申請額分の計算機利用が行われなかった場合についても返還いたしませんので、あらかじめご了承願います。

⑤ スーパーコンピュータ定額制の試行は、各コースの申請額の2倍から6倍の計算機の利用を保証するものではありません。申請翌月に負担金請求が行われ、利用期間内において、それぞれのコースの申請額を超えて利用された場合に、各コースにお

ける上限額の範囲内で、申請額を超えた計算機利用負担金が請求されないという試行制度です。各組 10 名から 20 名の方で計算機をご利用いただきますが、各組で利用されている方々の計算機利用額の合計が上限額に達した時点で計算機の利用はできなくなります。

⑥ 計算機利用額は、「大阪大学大型計算機センターの利用に関する暫定措置を定める規程」の別表（http://www.center.osaka-u.ac.jp/j/gyoumu/kakin.txt）に基づき計算されます。スーパーコンピュータ及び演算サーバ以外のサーバあるいはワークステーション、その他の機器を利用された場合にも別表が適用され計算されます。特に、複数の方を登録する場合は、それぞれ基本負担額が計算機利用額に加算されますので、あらかじめご了承願います。

⑦ 利用者のホームディレクトリはファイルサーバ AUSPEX 上に作成いたします。ファイルサーバのファイルは各定額制とも 1 申請 5GB まで自由にご利用いただけます。AUSPEX 上のファイル負担金については、申請承認後にお支払いいただく負担金に含まれており、無料ですが、センター側で 1 週間に一度、容量チェックを行い、5GB 超過時には電子メールにてご連絡いたしますので、5GB 以内に収まるようにお願いいたします。なお、1 ファイルの大きさには 2GB という制限があります。

⑧ ファイルの利用については、短期ファイルのサービスもしております。この場合のファイル負担金は不要です。'/short/利用者番号' の下に自由に作成することができます。ただし、作成もしくは更新後 2 週間を経過すれば強制的に削除されます。

⑨ 利用できる計算機資源（CPU 時間、メモリ等）は、設定されているジョブクラス（http://www.center.osaka-u.ac.jp/j/system/limitation.html#NQS、http://www.center.osaka-u.ac.jp/j/system/limitation.html）の範囲内でご利用いただきます。

⑩ 定額制以外の利用者の利用を圧迫するなど、センターの運用上、支障がありやむを得ない場合には、ジョブスケジュールの変更や、利用をご遠慮いただくことがあります。

⑪ スーパーコンピュータの定額制を申請された方で、プログラム開発を行われる場合は、画像処理ワークステーション上で動作するスーパーコンピュータのプログラム開発環境 PSUITE（http://www.center.osaka-u.ac.jp/j/manual/psuite/）を利用いただき、利用報告をいただきます。

⑫ 運用や実行上の問題点を明らかにするため、センターとの協議や計算機利用レポートの提出などにご協力いただきます。

⑬ 募集組数を超えた場合は、センター側で選考させていただきます。

5　申し込み方法・締め切り日

①申し込み方法

共同利用掛に用意しています申し込み用紙に必要事項を記入の上、共同利用掛までお申し込みください。

②締め切り日

（1 回目）平成 11 年 4 月 5 日（月）

（2 回目）平成 11 年 6 月 28 日（月）

6　問い合わせ先

①　定額制の試行運用ならびに利用負担金に関するお問い合わせは、
業務掛（電話 06-6879-8811、E-mail　gyoumu@center.osaka-u.ac.jp）まで
お願いします。

②　申し込み方法に関するお問い合わせは、
共同利用掛（電話 06-6879-8808、E-mail　kyoudou@center.osaka-u.ac.jp）
までお願いします。

（寒ツバキ・吹田キャンパスにて）